

大倉山ジャンプ競技場ラージヒル改修実施設計等技術協力業務 提案説明書等に関する質問に対する回答（第3回）

No.	項目名	質問の内容	回答
1	閲覧資料 概算（金抜き）	参考技術資料として開示提供いただいた「大倉山ジャンプ競技場ラージヒル改修基本設計業務」の「土木編 03_設計フォルダ」内にある、「概算（金抜き）」資料の中の、単-1号～単-18号が落丁しているようです。ご確認のうえ、単-1号～単-18号についてご教示ねがいます。	「概算（金抜き）」を修正し、改めて提供致します。
2	技術協力業務費等の支払い条件について	本協力業務費の支払条件（※）に付いて、ご教示いただけますでしょうか。 ※各年度の支払回数、前払金・中間前払金の有無、年度支払限度額等 また、本協力業務後に実施される改修工事の支払条件については、優先交渉権者（技術協力業務受託者）が提出する見積金額・工事工程案等をふまえ、協議により決定されるとの理解でお間違いないでしょうか。 札幌市建設工事請負契約約款が適用されるとの理解でお間違いないでしょうか。上記約款と異なる、又はすでに決定している支払条件がある場合は、ご教示願います。	①本技術協力業務の支払条件については以下を予定しております。 ・各年度の支払回数 : 業務完了後の1回 ・前払金・中間前払金の有無 : 無し ・年度支払限度額 : R7年度0円、R8年度残額 ②本改修工事の支払条件については、当該工事の契約締結に適用される契約書及び契約約款によるものであり、詳細条件については、実施設計及び技術協力業務の成果を参考に、市の予算編成にも配慮したうえで、協議により決定することを想定しております。 ③本改修工事に適用される契約約款については、「大倉山ジャンプ競技場ラージヒル改修実施設計等技術協力業務 提案説明書等に関する質問に対する回答（第1回）」をご確認ください。 また、現時点では、適用される約款と異なる支払条件の設定は想定しておりません。
3	業務仕様書 P.2	業務仕様書（4）事業スケジュールにある③FIS公認検査：令和10年12月頃とあります。FIS検査に必要な期間ならびに、条件等があればご教示願います。	FISの公認に関する検査の詳細については、今後の技術協力業務にて立案する施工計画の内容を踏まえて競技団体と協議を行い決定することとなります。